

ワクワク新聞 第136号

発行日：平成29年8月1日(火)

発行者：若林ひろき 品川区議会議員

ブログ：<http://ameblo.jp/wakabayashi-hiroki/>



第2回定例会質問から

水辺の利活用

- 水辺のボードウォークは、児童遊園の水辺広場としての位置づけであるため、飲食店等を整備することができない。条例化が必要である。

- 北品川再開発地区で公開空地を活用したカフェ等が営業しているが、ボードウォークボードでも営業できないか。
- 区「法令等の検証、都などとの調整など、地域の取り組みを支援する。また、活用できる制度もあり、国などと連携し賑わいづくりに取り組む」

- 避難所のプライバシーの確保
- 災害時の情報収集・避難誘導などのために活用を。
- 「災害時の有効な手段であり、情報収集を行っている」

ちょっといい話

どんな状況でも顔色一つ変えず、胸を張っているのが大関像。「大関の名に恥じぬよう、正々堂々精進します」という口上は、自分の気持ちを言えたと思う。堂々とするということ一番好きな言葉。どんな状況でも正々堂々と闘いたい。(大関・高安晃さん)

今秋に70歳を迎えると、全部やめて趣味に生きようと思っていたけれど、人生100年、死ぬまで働く時代だと分かった。働けるだけ働いて、入居費が安くなる90歳ごろに有料ホームに入ろうかな。(ノンフィクション作家・久田恵さん)

が大切である。紙の簡易間仕切りなどの確保を。りなどの協定に向けた区「NPO等との協定に向けた調整を行っている」

避難所のWi-Fi整備

- ケーブルテレビ品川が新たに通信環境整備事業を行い区内のWi-Fi環境が進んでいくが、まずは避難所のWi-Fi整備を進めては。

区「まずは学校等避難所へ機器を配備していく」

品川区の情報・お知らせ

臨海斎場の火葬料値上げ

12歳以上	34,500円→40,000円
12歳未満	21,000円→24,400円
改葬遺骨	18,000円→20,900円

障害児福祉計画の策定

「老子・莊子」「野菜・魚ソライモ」その2
(特定の人を尊重すれば、他の人々は競争してしまう。大切なする物があれば、人々は盗んでしまう。欲しくなる物があれば、人の心は乱れる)政治は、人の心は空っぽで何も考えず、腹だけは満ち足りている、意志は薄弱で筋骨だけは強健にする、というやり方をする。知識欲も物質欲もなくさせ、知恵者と言われる連中に手出しをさせない。このように、努力とか頑張りのない政治をすれば、治まらないことなどない。

愚民政治とは、支配者が搾取するために、民を無知蒙昧の状態にしておくことです。権力の本質を見抜き、変革するのが、民主主義とも言えるでしょうか。(つづく)

障がいのある子どもの通所や相談などの支援を確保するための計画を作るにあたり(来年2月ごろ)、この夏、アンケートを実施します。

駐輪場の改修

チャイルドシート付電動自転車などが増えてきましたが、駐輪場の設置幅が狭いため、一般的な自転車も含めラックに入れづらくなつてきました。大崎駅西口駐輪場などの改修工事が始まります。

学校選択制の審議

学事制度審議会では、現在、学校選択制について集中的に議論されています。これまでの成果、区民の意識、地域との関係などを振り返りながら、新たな選択制の検討や選択制自体の必要性などを話し合ってきました。また、隣接小学校を複数校に分離する具体的な議論などが見られました。注視していきましょう。



私の本棚

「老子・莊子」「野菜・魚ソライモ」その2